

工事例を細かく載せたブログは5300件以上のアクセスを超えました。ホームページからブログをクリックしてみてください！

リフォームワンポイントアドバイス

頑張ろう日本、省エネリフォーム

全国的に節電を迫られる中、省エネに関する「依頼も多くなっています。」

ホームページ <http://www.egao-sintex.com/> で

は、他の工事例をカラー写真で載せてあります。工事の様子も分かりますので、ぜひご覧ください。

工事情報

■省エネリフォーム

震災後、福島県の原子力発電所被災や中部電力の原子力発電所稼働停止が決まり、電力供給が不足の状態です。

一時的に計画停電がありました。またが交通機関、生活設備など影響を受けて日常生活が大変混乱しました。

そこで自己防衛と電力使用量を減らすと省エネリフォームや太陽光発電などのご依頼も増えています。

■熱さ対策は

住宅の省エネリフォームの

基本的な考え方は断熱性を高める、夏場の日射をカットする、室内の熱を屋外へ排出する、エアコンで冷房しないときは風通しを良くし、室内温度を上げない事です。

■熱が入ってくる場所

夏場の冷房時に外から熱が入ってくる場所と割合は、窓などの開口部七一%、外壁が二三%、屋根九%、換気五%、床二%となっています。

■窓対策は

皆さんがやっている、カーテン、ブラインド、よしず、すだれ、オーニング、植物なども利用して日差しを遮ることに加えて窓の断熱性を上げることが重要です。

窓からの入ってくる熱が圧倒的に多いので、窓対策が重要になります。

ドア、勝手口ドアにする方も多くいらつしやいます。

塗装では遮熱タイプの塗料があり屋根表面を約十度、室内温度は約三度下げられる効果があるそうです。外壁用の遮熱塗料もあるので、近々塗装をお考えの方は検討してみてくださいいかがですか。

最近、自然エネルギー利用の太陽光発電が注目されています。

断熱性はサッシ(窓枠)とガラスで決まります。サッシ(窓枠)は熱を伝え難い木や樹脂にしてガラスを二重(複層)にすればよいのですが、費用が掛かるので、二重(複層)ガラスや内窓を付けることでも性能が断熱グント上がります。

太陽光発電での補助金は国から1kw当たり四万八千円、市原市が工事一件当たり三万五千円です。例えば3kwの太陽光発電を屋根に載せる場合、現在の平均費用は約百八十万円、補助金を差し引くと約百六十二万円です。

■その他にも

風通しを良くするには、網戸の張替え、閉めたままで風を入れる採風型の雨戸、玄関

もちろん、メーカーによって安価なものがありますが、発電量が低い場合もあるのでよく確認することが必要です。

■編集後記

涼しい服装をするクールビズはもう定着していますが、今年はサマータイムや休日変更も行うみたいです。

震災で大きな被害がでしたが、皆でクールジャパン(賢い日本)を目指したいですね。そして、一日でも早い被災地の復興を願います。



リニューアル工房 シンテックス

増改築相談員・キッチンスペシャリスト

<http://www.egao-sintex.com/> 市原市桜台1-4-37

TEL0436-66-8737

営業時間:月~日曜日 8:30~20:00